

令和5年度
事業計画書

文京区地域公益活動ネットワーク

令和5年度 文京区地域公益活動ネットワーク事業計画

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

長引く新型コロナウイルスの流行によって、社会情勢も大きく変わり、これまで以上に困難な状況にある家庭や子どもが増えることが予測されます。これらの課題に対応していくために、子どもの食支援の持続可能な体制づくり、それにおける地域との連携、またネットワークでの活動の在り方を模索していくことが求められています。コロナ禍であっても新たなニーズに対応して、止めることなく活動を継続できたのはネットワーク全体で取り組めた意義であり、さらに地域の中で「夢の本箱」が定着し、支援のすそ野が広がってきたことの証でもあると感じます。

令和5年度も、これまでの活動をさらに促進、発展させ柔軟に地域のニーズに対応できるよう、次に掲げる活動によって、文京区における子どもの課題に取り組んでいきます。

① 法人連携によるプロジェクトの検討

令和4年度では「夢の本箱プロジェクト」にとどまらず、地域公益活動ネットワークでの取り組みについて、議論していく必要があるという意見がありました。全法人での取り組みだけでなく、ニーズに応じた柔軟な体制でプロジェクトを検討していきます。

② 「夢の本箱」の支援強化

これまでに引き続き、給食のない期間、夏休みや冬休み、春休み期間中に活動を行う地域団体や地域の飲食店と連携して、子どもや子どものいる家庭へ“食”と“居場所づくり”をテーマに、地域の取り組みを後方から支援します。いただいているご寄付のさらなる活用を検討し、見守り・支えあう地域づくりの一助となるよう取り組んでいきます。

③ 法人ネットワークの取り組み共有と発信

ネットワーク参加法人の担当者以外にも、ネットワークの取り組みの意義を共有できるように検討を進めます。また、連携相手先となる地域活動団体や地域の飲食店と法人が顔の見える関係性を作り、互いに思いを共有し合うことで、今後の支援のすそ野を広げることや、新たなニーズを知る機会を作り、地域との連携を深めていくことができるよう、支援活動についての可視化を進めます。

文京区地域公益活動ネットワーク

事務局 社会福祉法人文京区社会福祉協議会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-14 文京区民センター4 階

Tel:03-3812-3040

Fax:03-5800-2966